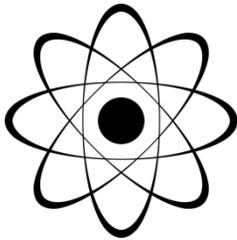




# アメリカ外交政策極秘文書シリーズ Web版 Digital National Security Archive

— 新コレクションのご案内 —



## 核不拡散問題・2 part1: 1954年-1968年

U.S. Nuclear Nonproliferation 2, Part I  
From Atoms for Peace to the NPT, 1954-1968

機密解除文書を中心に、アイゼンハワー、ケネディ、ジョンソン政権の核不拡散政策に関するアメリカ政府の当時の文書を2,301点収録するコレクションです。この時代には、核兵器の拡散が国際的な安定と国際社会におけるアメリカの地位に悪しき影響を与えかねないという懸念が高まり、アメリカは輸出規制、国際原子力機関の創設、核実験禁止条約、国際的な核不拡散協定など、核不拡散のための様々な政策をとりました。

当コレクションは、1960年代の核不拡散条約(NPT)の交渉を中心に、国際原子力機関の創設の試みや、同機関の保障措置とは別に米政府の行っていたフランス・中国・インド・イスラエルなどの核開発計画の監視など、核不拡散問題の歴史を研究する上で重要なトピックに関するアメリカ政府の一次資料を提供します。

※既刊の「核不拡散問題: 1945年-1991年」とあわせて利用することで、より広範な視点で調査ができます。

### アメリカ外交政策極秘文書シリーズについて



アメリカの非営利団体The National Security Archive (NSA)が情報公開法 (Freedom of Information Act)に基づいて体系的に公開請求・収集した、国家安全保障に関する一次文献をWeb上で提供するデータベースです。アメリカの機密解除文書をもっとも包括的に収録しており、その多くは当シリーズによって初めて刊行されるものです。

電子書籍営業部

紀伊國屋書店

online@kinokuniya.co.jp

北海道営業部 (011)251-7841  
弘前営業所 (0172)36-3755  
仙台営業所 (022)227-0301  
千葉営業所 (043)296-0188  
水戸営業所 (029)227-2461  
さいたま営業所 (048)822-0775

宇都宮営業所 (028)333-1910  
首都西営業部 (042)656-6620  
東京・第1 (03)6741-9897  
東京・第2 (03)6910-0522  
東京・第3 (03)6910-0523  
東京・官公庁 (03)6910-0525

東京・コホレート (03)6703-0007  
成蹊学園BC (0422)36-0360  
横浜営業部 (045)476-0761  
湘南営業部 (046)235-0010  
静岡営業部 (054)253-3015  
東海大BC (0463)50-1250

中部営業部 (052)265-0161  
大阪・第1 (06)6843-0161  
大阪・第2 (06)6843-0161  
京都営業部 (075)221-3310  
金沢営業部 (076)231-6210  
岡山営業所 (086)222-7312

広島営業所 (082)249-2199  
松山営業所 (089)933-2410  
福岡営業所 (092)437-5353  
熊本営業所 (096)322-5666  
鹿児島営業所(099)223-4519  
沖縄営業所 (098)887-3678

## このコレクションで取り上げるトピック

2,301点の収録資料のうち、700点超が**核不拡散条約(NPT)の交渉**に関するものです。とりわけ1966年8月から1968年1月にかけての、条約の内容が確定した重要な時期の文書を収集しています。

そのほか、以下のトピックに関する文書を読むことができます。

- 国際原子力機関の創設と、核物質が兵器に転用されるのを防ぐための保障措置の拡張
- アメリカ政府が注視していたインドのプルトニウム製造
- 1956年に始まったフランスの核兵器計画に対するアメリカ政府の監視
- 1960年代後半、イスラエルの秘密の原子炉計画を米英が察知した際のアメリカ政府内部の議論、イスラエル政府との交渉、原子炉の点検の結果
- アイゼンハワーが提唱したものの、60年代後半に減速した核分裂性物質の生産中止の提案
- 西ドイツの監視と、西ドイツの核への関心を減じNATOにより緊密に統合するための試み
- 1961年のベルリン危機に始まり1963年まで続いたケネディによる核不拡散条約の最初の調査
- 核開発技術の普及を抑制する試み—1954年にブラジルが西ドイツからウラン精製に使われるガス遠心分離機を購入するのを防ぎ、60年代には改良されたガス遠心分離法を機密扱いにするなど
- 中南米の非核兵器地帯(NWFZ)の設置を約したトラテロコ条約(ラテンアメリカ及びカリブ核兵器禁止条約)の交渉
- 多角的核戦力(MLF)構想、中国の核計画など

## このコレクションの収録資料の主な所蔵元

国務省1,038点、米大使館665点、軍備管理軍縮局(ACDA)243点、米原子力委員会101点、CIA89点、ホワイトハウス76点、ほか国防長官、統合参謀本部、国防総省など、ケネディが1961年に創設し、NPT交渉に重要な役割を果たした軍備管理軍縮局(ACDA)をはじめ、様々な政府機関・部署の文書を収録します。

※FRUSについて:このコレクションはアメリカ国務省の公開している外交文書コレクション(Foreign Relations of the United States series, FRUS)の核不拡散政策に関するシリーズを補完するものでもあります。FRUSでは見落とされている重要なニュアンスを補完する資料や、FRUSの刊行後に機密解除された新しい資料を収録しています。

※収集範囲について:当コレクションは核不拡散条約の交渉に関する文書を可能な限り包括的に収集していますが、現時点で収録の不可能なものもあります。機密指定の期間が終了していない文書、議会の原子力委員会でのCIA局長の証言記録のように、核兵器の技術上の情報を含むために原子力法で開示が規制されている文書、イスラエルの核開発計画に関する諜報レポートなど、開示を求める訴訟が未解決の文書などです。NSAは核不拡散問題に関する政府文書の開示要求の訴訟を継続していますが、多くが控訴の段階で保留されており、解決には数年を要する見通しです。

### **アメリカ外交政策極秘文書シリーズ 関連コレクション**-合わせてご検討ください

#### ■核不拡散問題:1945年-1991年

終戦から冷戦終結まで、アメリカの核不拡散政策に関する資料約2,700点・14,000頁

#### ■アメリカ 核の歴史・1:1955年-1968年 ミサイル時代の核兵器と政治

核開発計画について、ソ連崩壊後に公開された文書1,441点・約2万頁

#### ■アメリカ 核の歴史・2:1969年-1976年

軍拡から軍備制限へと核政策を大転換したニクソン、フォード政権の文書2,291点

#### ■アメリカ諜報機関が見たソ連:1947年-1991年

核の情報を含むソ連関係の調査報告書類600点以上・約14,000頁

## 契約方式

- 恒久アクセスライセンス契約:コレクション毎にご購入頂けます。  
※購入時に発生する買い切り価格のほか、1年目より毎年、サービス維持料金がかかります。
- 年間購読契約:既刊の全コレクションをご利用いただけます。  
いずれもIPアドレス認証方式・同時アクセス数無制限です。  
《1ヶ月間の無料トライアルが可能です。最寄の営業部/所までお問い合わせください。》